

11ヶ年財務データ

財務データ

		第106期 2010.6	第107期 2011.6	第108期 2012.6	第109期 2013.6
	(単位)				
主な経営成績					
売上高 ^{*1}	百万円	221,804	232,040	196,804	163,351
営業利益	百万円	4,809	1,850	△ 6,384	6,115
経常利益	百万円	4,942	1,441	△ 6,497	6,264
親会社株主に帰属する当期純利益 ^{*2}	百万円	2,138	△ 8,706	△ 49,984	△ 3,807
純資産額	百万円	102,504	92,023	41,187	59,436
総資産額	百万円	313,784	313,616	249,651	243,289
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	44,312	17,730	△ 8,492	22,357
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 10,876	△ 14,833	△ 11,328	△ 4,506
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 23,418	2,159	12,616	△ 3,619
現金及び現金同等物の期末残高	百万円	29,721	35,722	28,180	44,204
主な指標					
1株当たり純資産額	円	1,992.06	1,787.51	751.00	806.38
1株当たり当期純利益	円	46.60	△ 176.43	△ 1,012.94	△ 87.79
自己資本比率	%	31.3	28.1	14.8	22.7
ROE(自己資本利益率) ^{*3}	%	2.3	－	－	－
総資産経常利益率 ^{*4}	%	1.6	0.5	－	2.5
株価収益率 ^{*5}	倍	37.34	－	－	－
その他指標					
設備投資費	億円	111	178	127	68
研究開発費	億円	80	83	71	50
有利子負債	億円	1,002	1,051	1,202	1,061
配当金	円	21.0	－	－	－
配当性向	%	45.1	－	－	－
従業員数	名	7,169	7,878	6,981	6,579

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
2. 「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2013年9月13日)等を適用し、「当期純利益」を「親会社株主に帰属する当期純利益」としています。
3. 第107期から第109期のROE(自己資本当期純利益率)については、親会社株主に帰属する当期純損失であるため記載しておりません。
4. 第108期の総資産経常利益率については、経常損失であるため記載しておりません。
5. 第107期から第109期の株価収益率については、親会社株主に帰属する当期純損失であるため記載しておりません。

第110期 2014.6	第111期 2015.6	第112期 2016.6	第113期 2017.6	第114期 2018.6	第115期 2019.6	第116期 2020.6
173,878	179,174	192,437	231,831	249,271	220,721	185,402
11,996	11,132	17,864	29,468	35,351	23,828	15,958
13,384	12,475	18,373	29,716	36,907	25,575	18,052
11,538	8,874	16,698	24,469	35,904	18,665	10,769
72,238	84,928	78,032	104,917	154,069	157,588	161,093
230,791	242,348	219,561	245,306	297,418	282,302	282,350
32,213	21,992	23,708	37,818	19,086	18,282	18,738
△ 3,023	△ 4,055	△ 5,593	△ 13,713	△ 1,564	△ 9,448	△ 4,143
△ 16,881	△ 14,895	△ 32,448	△ 22,580	△ 10,734	△ 5,844	7,455
57,012	61,670	44,862	47,555	54,348	55,859	77,948
1,040.23	1,398.66	1,477.29	2,002.90	2,994.12	3,062.39	3,132.22
223.18	172.73	338.37	496.35	728.68	378.78	218.54
29.2	32.8	33.2	40.2	49.5	53.5	54.6
18.8	12.1	21.9	28.5	29.2	12.5	7.1
5.6	5.3	8.0	12.8	13.6	8.8	6.4
9.66	10.91	9.21	10.88	5.82	9.02	14.23
62	67	70	83	129	129	103
52	56	63	69	83	92	84
896	826	627	427	357	356	498
－	10.0	30.0	50.0	95.0	105.0	80.0
－	5.8	8.9	10.1	13.0	27.7	36.6
5,971	5,904	5,886	6,072	6,439	6,424	6,370

財務概況

文中の将来に関する事項は、2020年9月29日現在においてULVACが判断したものです。

損益状況

2019年度におけるULVACの経営成績については、売上高は1,854億2百万円(前年同期比16.0%減)となりました。FPD及びPV製造装置においては、大型TV用LCD製造装置、スマートフォン用OLED製造装置ともに受注高が減少したことに伴い、売上高が前年同期を下回る水準となりました。受注高減少の要因としては、大型TV用LCD向け投資が一巡したこと、スマートフォン用OLED投資については一時的な調整局面に入ったことによります。半導体及び電子部品製造装置においては、電子部品関連が堅調に推移したことや、メモリ関連投資の回復基調が見えてきたこと、ロジック向け分野への参入も寄与し、売上高が前年同期に比べて増加しました。

営業利益率は8.6%(前年同期比2.2ポイント減)となり、前年同期を下回りました。これは主に、売上高減少を固定費削減によって吸収しきれなかったことが要因です。

なお、研究開発費の総額は83億53百万円となり、前年同期から8億56百万円減少しました。研究開発費の売上高に対する比率は、売上高の減少により、前年同期から0.3ポイント増加し4.5%となりました。新型コロナウイルスの影響による移動制限等により、前年同期に比べて

減少となりましたが、将来の成長に向けた投資を引き続き強化しております。

経営方針・経営戦略、経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標等については、2019年度までの中期経営計画期間において、売上高、営業利益、営業利益率を中期経営計画上の財務モデルにおける指標として使用しております。P23に記載のとおり、ULVACは2020年度を初年度とする3年間の中期経営計画「Breakthrough 2022」を策定いたしました。この中期経営計画において、「成長に向けた開発投資(選択と集中)」及び「体質転換による利益重視の経営」の2つの基本方針を掲げております。この方針のもと、売上高、売上総利益率、営業利益率、ROE(自己資本利益率)、営業キャッシュ・フローを新たな中期経営計画上の財務モデルにおける指標といたします。

中期経営計画3年目の数値目標としては、売上高2,100億円、売上総利益率35%以上、営業利益率16%以上、ROE13%以上、営業キャッシュ・フロー290億円としております。この財務モデルの達成に向けて、具体的取組みにより、中長期の視点で更なる成長を目指してまいります。

セグメントごとの経営成績の状況に関する認識及び分析・検討内容は次のとおりであります。

■ 真空機器事業

売上高は、前年同期比17.5%減の1,547億73百万円となりました。FPD及びPV製造装置では大型TV用LCD向け投資の一巡やスマートフォン用OLED投資の減少により、売上高が前年同期を下回りました。半導体及び電子部品製造装置においては、新型コロナウイルスの影響があったものの、電子部品関連が堅調に推移したことやロジック向けスパッタリング装置が寄与したことなどにより、売上高が前年同期を上回りました。コンポーネントでは、前年同期は堅調であったクライオポンプ、真空ポンプ、計測機器の売上高が減少しました。セグメント利益率については、当連結会計年度は8.8%と、前年同期の11.1%から悪化しました。これは、FPD及びPV製

造装置の売上高減少が大きく、利益率の高い半導体及び電子部品製造装置の売上高の伸びや固定費削減によって吸収できなかったことが主な要因であります。

■ 真空応用事業

売上高は、前年同期比7.3%減の306億29百万円となりました。マスクブランクス関連が堅調に推移した一方で、液晶ディスプレイ用スパッタリングターゲットにおいて、顧客工場の稼働率低下に伴って受注高が減少したことにより、売上高が減少しました。セグメント利益率については、当連結会計年度は5.4%と、前年同期の9.0%から悪化しました。これは、売上高減少の影響を固定費削減によって吸収できなかったことが主な要因であります。

財務状況

2019年度末の資産合計は、前年度末に比べ48百万円増加し、2,823億50百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が221億37百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が105億34百万円、たな卸資産が46億69百万円、繰延税金資産が40億72百万円それぞれ減少したことなどによります。負債合計は、前年度末に比べ34億58百万円減少し、1,212億56百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が93億9百万円、前受金が42億80百万円、短期借入金が36億49

百万円、未払法人税等が14億62百万円それぞれ減少した一方で、長期借入金が179億9百万円増加したことなどによります。純資産合計は、前年度末に比べ35億5百万円増加し、1,610億93百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が55億87百万円増加した一方で、その他の包括利益累計額が21億43百万円減少したことなどによります。以上の結果、2019年度末の自己資本比率は、54.6%となりました。

キャッシュ・フローの状況

2019年度末における現金及び現金同等物の残高は、前年度末に比べ220億89百万円増加し、779億48百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益、減価償却費、売上債権の減少、たな卸資産の減少などのプラス要因に対し、仕入債務の減少、前受金の減少などのマイナス要因により、187億38百万円の収入(前期は182億82百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形及び無形固定資産の取得による支出、投資有価証券の売却による収入などにより、41億43百万円の支出(前期は94億48百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の増加、配当金の支払、短期借入金の減少などにより、74億55百万円の収入(前期は58億44百万円の支出)となりました。

資本の財源及び資金の流動性について

ULVACの主な資金需要は、新たな成長戦略の足がかりとなる研究開発投資や設備投資、事業により生じる運転資金に基づくもので、とりわけ成長事業として強化を図っていく、半導体や電子分野の開発投資を拡大する予定です。これらの資金需要につきましては、営業活動によるキャッシュ・フロー及び金融機関からの借入金などにより対応し、資金調達にあたっては、リファイナンスの低減や返済負担の軽減を図るために、年度別の返済額の平準化に努めております。

また、新型コロナウイルス感染症等により先行きが不透明な中、不測の事態に備え、借入金の増加などにより十分な手元流動性資金を確保するとともに、コミットメントラインを設定し追加資金を確保できる体制を整えており、当面安定的な経営が可能な状態にあります。事業環境の急激な変化にも対応できるよう、引き続き、適時に必要資金を確保できる体制を維持してまいります。

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当連結会計年度 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,557	80,694
受取手形及び売掛金	77,236	66,702
商品及び製品	3,937	3,883
仕掛品	24,033	21,004
原材料及び貯蔵品	11,803	10,217
その他	6,840	6,903
貸倒引当金	△ 444	△ 419
流動資産合計	181,962	188,985
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	80,546	81,850
減価償却累計額	△ 50,595	△ 52,735
建物及び構築物(純額)	29,951	29,115
機械装置及び運搬具	71,500	76,740
減価償却累計額	△ 54,042	△ 57,428
機械装置及び運搬具(純額)	17,459	19,312
工具、器具及び備品	14,338	13,933
減価償却累計額	△ 12,358	△ 12,295
工具、器具及び備品(純額)	1,981	1,638
土地	8,357	8,344
リース資産	1,813	3,851
減価償却累計額	△ 1,099	△ 1,284
リース資産(純額)	715	2,567
建設仮勘定	7,226	4,213
有形固定資産合計	65,687	65,189
無形固定資産		
リース資産	55	53
ソフトウェア	1,030	973
その他	2,361	2,251
無形固定資産合計	3,446	3,278
投資その他の資産		
投資有価証券	13,797	11,869
繰延税金資産	10,180	6,108
その他	11,690	9,343
貸倒引当金	△ 4,462	△ 2,422
投資その他の資産合計	31,207	24,898
固定資産合計	100,340	93,365
資産合計	282,302	282,350

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当連結会計年度 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,748	31,439
短期借入金	14,915	11,266
リース債務	306	666
未払法人税等	2,802	1,340
前受金	15,849	11,569
賞与引当金	3,625	2,686
役員賞与引当金	485	372
製品保証引当金	1,632	1,672
受注損失引当金	1,099	1,323
その他	13,041	9,952
流動負債合計	94,501	72,285
固定負債		
長期借入金	20,668	38,577
リース債務	551	1,999
繰延税金負債	16	27
退職給付に係る負債	7,846	7,363
役員退職慰労引当金	75	—
役員株式給付引当金	145	156
資産除去債務	399	402
その他	512	447
固定負債合計	30,213	48,972
負債合計	124,714	121,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,873	20,873
資本剰余金	3,912	3,912
利益剰余金	120,985	126,571
自己株式	△ 247	△ 349
株主資本合計	145,522	151,007
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,652	5,301
為替換算調整勘定	266	△ 572
退職給付に係る調整累計額	△ 1,528	△ 1,482
その他の包括利益累計額合計	5,390	3,246
非支配株主持分	6,676	6,840
純資産合計	157,588	161,093
負債純資産合計	282,302	282,350

連結財務諸表

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
売上高	220,721	185,402
売上原価	155,845	134,805
売上総利益	64,876	50,596
販売費及び一般管理費		
販売費	18,217	13,091
一般管理費	22,830	21,547
販売費及び一般管理費合計	41,047	34,638
営業利益	23,828	15,958
営業外収益		
受取利息	183	171
受取配当金	687	634
受取賠償金	21	779
持分法による投資利益	346	494
その他	1,579	1,433
営業外収益合計	2,816	3,511
営業外費用		
支払利息	293	437
その他	776	980
営業外費用合計	1,069	1,418
経常利益	25,575	18,052
特別利益		
投資有価証券売却益	1,710	3,261
持分変動利益	303	—
固定資産売却益	75	47
特別利益合計	2,088	3,308
特別損失		
固定資産除却損	156	64
減損損失	331	175
その他	27	—
特別損失合計	515	239
税金等調整前当期純利益	27,148	21,122
法人税、住民税及び事業税	6,709	4,790
法人税等調整額	451	4,596
法人税等合計	7,160	9,386
当期純利益	19,988	11,736
非支配株主に帰属する当期純利益	1,323	967
親会社株主に帰属する当期純利益	18,665	10,769

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
当期純利益	19,988	11,736
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 8,298	△ 1,347
為替換算調整勘定	△ 2,773	△ 759
退職給付に係る調整額	226	48
持分法適用会社に対する持分相当額	190	△ 142
その他の包括利益合計	△ 10,655	△ 2,200
包括利益	9,334	9,536
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,280	8,626
非支配株主に係る包括利益	1,054	910

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	27,148	21,122
減価償却費	6,938	7,849
減損損失	331	175
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,048	△ 2,053
賞与引当金の増減額(△は減少)	505	△ 1,031
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△ 100	△ 411
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△ 197	△ 75
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	11	10
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△ 82	34
受注損失引当金の増減額(△は減少)	27	224
受取利息及び受取配当金	△ 870	△ 806
支払利息	293	437
補助金収入	△ 74	△ 150
投資有価証券売却損益(△は益)	△ 1,710	△ 3,261
固定資産売却損益(△は益)	△ 75	△ 47
持分法による投資損益(△は益)	△ 346	△ 494
持分変動損益(△は益)	△ 303	—
売上債権の増減額(△は増加)	7,508	9,941
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 3,185	2,718
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 13,913	△ 7,985
前受金の増減額(△は減少)	△ 328	△ 4,186
未払消費税等の増減額(△は減少)	677	△ 370
その他	1,457	3,430
小計	25,761	25,071
利息及び配当金の受取額	1,222	1,111
利息の支払額	△ 270	△ 450
法人税等の支払額	△ 8,432	△ 6,994
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,282	18,738
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△ 5,589	△ 3,728
定期預金の払戻による収入	5,602	3,707
有形及び無形固定資産の取得による支出	△ 11,338	△ 8,828
有形及び無形固定資産の売却による収入	231	1,175
投資有価証券の売却による収入	1,779	3,371
補助金による収入	216	150
その他	△ 348	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,448	△ 4,143
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△ 7,288	△ 3,785
長期借入れによる収入	15,100	26,689
長期借入金の返済による支出	△ 7,929	△ 8,607
リース債務の返済による支出	△ 358	△ 787
配当金の支払額	△ 4,683	△ 5,175
自己株式の取得による支出	△ 0	△ 120
非支配株主への配当金の支払額	△ 687	△ 760
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,844	7,455
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 908	39
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,082	22,089
現金及び現金同等物の期首残高	54,348	55,859
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△ 571	—
現金及び現金同等物の期末残高	55,859	77,948